クラゲ

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ダイチ

世界には波がある

月は満ちて欠ける

海は寄せて返す

空は明けて暮れる

動物は生れて死ぬ

もっと小さな波もある

まどろみ、覚醒する

緊張し、弛緩する

夢中になり、飽きる

息を吸って、吐く

僕たちには、水を掻く腕もない

僕たちには、陸を踏みしめる脚もない

それでも、涙をながすことはできる

僕たちは、波にただようクラゲ

意思はなく

迷いもなく

出会いや別れもない

波にただようしょっぱい単細胞

凍てつく朝を

凪いだ夕を

毎日涙をながし

僕たちは最後の日をむかえる

それはいつでも静かで大きな夜

満点の星空をその身にたたえて

深い青の底までそっと落ちていく